



## 平成 23 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 22 年 7 月 30 日

上場会社名 沖縄電力株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 9511 URL <http://www.okiden.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石嶺 伝一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算課長 (氏名) 仲村 直将 (TEL) 070-5817-2341  
 四半期報告書提出予定日 平成 22 年 8 月 12 日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 23 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 3 月期第 1 四半期	35,116	△4.5	647	△68.7	186	△85.7	179	△78.8
22 年 3 月期第 1 四半期	36,754	△0.6	2,071	—	1,309	—	845	—

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 3 月期第 1 四半期	10.28	—
22 年 3 月期第 1 四半期	48.38	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 3 月期第 1 四半期	366,174	119,027	32.2	6,753.82
22 年 3 月期	365,299	119,651	32.5	6,788.48

(参考) 自己資本 23 年 3 月期第 1 四半期 118,003 百万円 22 年 3 月期 118,614 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 3 月期		30.00		30.00	60.00
23 年 3 月期					
23 年 3 月期(予想)		30.00		30.00	60.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

### 3. 平成 23 年 3 月期の連結業績予想 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	82,800	△4.1	9,900	△31.1	8,600	△31.5	5,600	△31.7	320.51
通 期	159,800	△1.7	13,300	△23.6	10,500	△23.1	6,700	△25.1	383.47

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	17,524,723株	22年3月期	17,524,723株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

23年3月期1Q	52,656株	22年3月期	51,867株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期1Q	17,472,441株	22年3月期1Q	17,482,390株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考)平成 23 年 3 月期の個別業績予想 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第 2 四半期 (累計)	79,800	△2.0	9,800	△29.0	8,500	△29.2	5,500	△29.7	314	78
通 期	150,900	△0.6	11,800	△21.0	9,000	△20.5	5,800	△20.5	331	96

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における当社の販売電力量は、電灯において、お客さま数の増加があったことや気温が前年より高く推移した影響により、前年同期を上回りました。また、電力においても、業務用電力でお客さま数の増加があったことや気温が前年より高く推移した影響により、前年同期を上回りました。

その結果、電灯と電力（特定規模需要を含む）の総販売電力量は、前年同期に比べ3.1%増の17億13百万kWhとなりました。

収支の状況について、収入面では、電気事業において燃料費調整制度の影響による電灯電力料の減少、連結子会社の異動の影響、民間工事の減少などにより、売上高は前年同期に比べ16億38百万円減（4.5%減）の351億16百万円、経常収益は13億89百万円減（3.8%減）の355億25百万円となりました。

支出面では、電気事業において諸費及び他社購入電力料などの費用が増加したものの、連結子会社の異動の影響による減少などにより、経常費用は前年同期に比べ2億66百万円減（0.7%減）の353億38百万円となりました。

その結果、経常利益は11億22百万円減（85.7%減）の1億86百万円、四半期純利益は6億66百万円減（78.8%減）の1億79百万円となりました。

(参考) 販売電力量

(単位：百万kWh, %)

	23年3月期 第1四半期	22年3月期 第1四半期	前年同期比
電 灯	655	622	105.4
電 力	1,058	1,039	101.8
合 計	1,713	1,661	103.1

\* 「電力」には、特定規模需要を含む。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

資産については、電気事業固定資産の減価償却に伴う減少がありましたが、吉の浦火力発電所の建設に伴う建設仮勘定の増加、たな卸資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ8億74百万円増（0.2%増）の3,661億74百万円となりました。

負債については、未払税金や支払手形及び買掛金の減少がありましたが、有利子負債の増加などにより、前連結会計年度末に比べ14億98百万円増（0.6%増）の2,471億47百万円となりました。

純資産については、剰余金の配当などにより、前連結会計年度末に比べ6億23百万円減（0.5%減）の1,190億27百万円となりました。

この結果、自己資本比率は32.2%となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の減少、売上債権の増加に伴う収入の減少、法人税等の支払額の増加などにより、前年同期に比べ、56億80百万円減の38億30百万円の支出（前年同期は18億49百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出の増加などにより、前年同期に比べ8億7百万円増（14.7%増）の63億7百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、資金調達の増加などにより、前年同期に比べ91億60百万円増の90億98百万円の収入（前年同期は62百万円の支出）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ10億40百万円減（9.3%減）の101億67百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の業績予想について、売上高は、電気事業において燃料費調整制度の影響や販売電力量の増加による電灯電力料の増加が見込まれることから、前回発表予想より6億円上方修正しております。利益については、上記の売上高増はありますが、燃料費の増加や他社購入電力料の増加が見込まれることから、営業利益、経常利益及び四半期純利益は当初計画どおりを見込んでおります。

通期の業績予想について、売上高は、電気事業において、燃料費調整制度の影響や販売電力量の増加による電灯電力料の増加が見込まれることから、前回発表予想より9億円上方修正しております。利益については、上記の売上高増はありますが、燃料費の増加や他社購入電力料の増加が見込まれることから、営業利益、経常利益及び当期純利益は当初計画どおりを見込んでおります。

(第2四半期連結累計期間)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	82,200	9,900	8,600	5,600	320	50
今回発表予想 (B)	82,800	9,900	8,600	5,600	320	51
増減額 (B-A)	600	—	—	—	—	—
増減率 (%)	0.7	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	86,366	14,368	12,562	8,195	468	77

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	158,900	13,300	10,500	6,700	383	45
今回発表予想 (B)	159,800	13,300	10,500	6,700	383	47
増減額 (B-A)	900	—	—	—	—	—
増減率 (%)	0.6	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	162,501	17,397	13,659	8,950	512	04

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
固定資産	334,602	334,968
電気事業固定資産	251,673	254,937
汽力発電設備	71,536	72,878
内燃力発電設備	11,290	11,531
送電設備	54,523	55,292
変電設備	31,463	31,778
配電設備	69,619	69,827
業務設備	12,694	13,084
その他の電気事業固定資産	545	545
その他の固定資産	18,237	18,545
固定資産仮勘定	42,356	38,771
建設仮勘定	42,356	38,763
除却仮勘定	0	7
投資その他の資産	22,334	22,714
長期投資	9,973	10,527
繰延税金資産	10,769	10,638
その他	1,840	1,846
貸倒引当金(貸方)	△249	△298
流動資産	31,572	30,330
現金及び預金	10,757	11,647
受取手形及び売掛金	6,484	6,341
たな卸資産	9,295	8,139
繰延税金資産	2,026	1,969
その他	3,179	2,391
貸倒引当金(貸方)	△171	△157
合計	366,174	365,299

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債及び純資産の部</b>		
固定負債	192,350	174,149
社債	59,999	49,999
長期借入金	117,715	109,692
退職給付引当金	14,157	13,942
その他	477	514
流動負債	54,796	71,499
1年以内に期限到来の固定負債	20,279	35,640
短期借入金	5,553	5,565
コマーシャル・ペーパー	7,000	—
支払手形及び買掛金	10,675	13,330
未払税金	1,150	5,192
その他	10,138	11,771
負債合計	247,147	245,648
株主資本	117,469	117,817
資本金	7,586	7,586
資本剰余金	7,141	7,141
利益剰余金	103,012	103,357
自己株式	△271	△267
評価・換算差額等	533	796
その他有価証券評価差額金	533	796
少数株主持分	1,024	1,036
純資産合計	119,027	119,651
合計	366,174	365,299



(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業収益	36,754	35,116
電気事業営業収益	34,245	33,465
その他事業営業収益	2,509	1,651
営業費用	34,683	34,469
電気事業営業費用	32,294	32,899
その他事業営業費用	2,389	1,569
営業利益	2,071	647
営業外収益	159	409
受取配当金	72	117
受取利息	12	12
その他	74	279
営業外費用	921	869
支払利息	873	753
その他	48	116
四半期経常収益合計	36,914	35,525
四半期経常費用合計	35,604	35,338
経常利益	1,309	186
税金等調整前四半期純利益	1,309	186
法人税等	429	1
少数株主損益調整前四半期純利益	—	185
少数株主利益	34	5
四半期純利益	845	179

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,309	186
減価償却費	5,449	5,068
固定資産除却損	157	118
退職給付引当金の増減額(△は減少)	208	214
受取利息及び受取配当金	△85	△129
支払利息	873	753
売上債権の増減額(△は増加)	1,346	△142
たな卸資産の増減額(△は増加)	△586	△1,141
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△95	△777
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,265	△2,663
未払事業税及び未払消費税等の増減額(△は減少)	△872	△392
その他の流動負債の増減額(△は減少)	99	△836
その他	△75	587
小計	5,463	844
利息及び配当金の受取額	79	119
利息の支払額	△1,123	△1,063
法人税等の支払額	△2,568	△3,731
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,849	△3,830
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△5,602	△6,478
固定資産の売却による収入	84	213
投融資による支出	△19	△17
定期預金の預入による支出	△5	△200
定期預金の払戻による収入	5	50
その他	37	123
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,500	△6,307
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
社債の発行による収入	—	9,966
社債の償還による支出	—	△15,000
長期借入れによる収入	3,000	13,200
長期借入金の返済による支出	△5,645	△5,537
短期借入れによる収入	102	13,553
短期借入金の返済による支出	—	△13,565
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	3,000	20,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	—	△13,000
配当金の支払額	△502	△505
その他	△16	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△62	9,098
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,712	△1,040
現金及び現金同等物の期首残高	14,327	11,207
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,614	10,167

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。